

# 中学生連載企画 私たちのふるさと松山学 No.32

## 中島中学校

### 古くから受け継がれ、誇れる私たちの「ふるさと中島」

私たち一年生は、総合的な学習の時間に地域の歴史や特産品などの魅力とともに、ふるさと松山学で紹介されている人物ゆかりのお宝を調べました。

### 中島から世界へ！

中島の新しい特産品として話題になっているのが「紅ふうぎ茶」です。愛媛では「やぶきた」という品種がよく栽培されていますが、中島の気候には「紅ふうぎ」がよく合うそうです、中島栗井地区で生産されています。

茶葉の新芽はかんでみると苦かったですが、お茶にするととても良い香りがあります。



中島の特産品としてもっと広がってほしいと思います。

### 鉄人たちの熱い夏

毎年姫ヶ浜ビーチでは「トライアスロン中島大会」が開催され、鉄人たちが集い、とてもにぎやかにになります。海水浴場としても、多くの人に利用されています。中島中学校では、たくさんの方に中島のきれいな海を楽しんでもらえるように、年に2回、姫ヶ浜ビーチのボランティア清掃を行っています。

再来年には、姫ヶ浜荘が新しくなるそうなのでたくさんの方に訪れてもらいたいです。



### みかんの香り漂う島

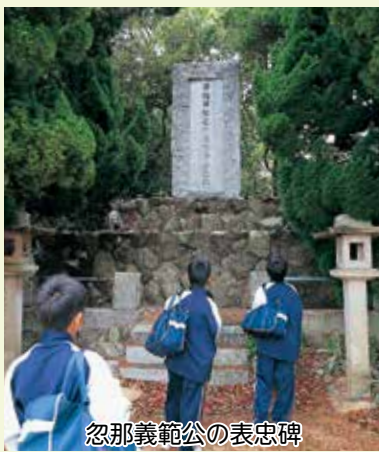
中島大浦地区の選果場では、中島本島だけでなく、近隣の島々のみかんも扱っています。選果場内を案内してもらい、使われている機械を見ると、みかんに傷を付けない工夫がされていました。



しかし、現在中島では、果樹園を継ぐ人や選果場で働く人の減少が問題となっています。中島みかんを守るためにも、中島みかんの良さをアピールしていくことが大切だと思います。

### いにしえから現在へ

中島には、歴史を感じさせるものが大切に保管されています。熊田地区にある懐古館には、今ではあまり見ることができない昔使われていた生活用品がたくさん保管されています。神浦地区には、南北朝時代、劣勢だった南朝方に味方して懐良親王を中島でかくまったといわれている忍那義範の活躍をたたえた碑もあります。義範は



### 秋山好古の書

中島小学校の校長室には、秋山好古が中島を訪れた際の貴重な写真とともに好古の書が飾られています。力強い字で「力行不惑」と書かれています。明治時代を果敢に生き抜いた好古の力強い信念が感じられました。



### 石井南放の水墨画

中島総合文化センターには「松の南放」として有名な石井南放の水墨画「鏡掛松」が飾られています。この松は、源義経がよろいを掛けたと伝えられている松で、力強く生きる松が墨二色で豊かに表現されています。



### 中村草田男の句碑

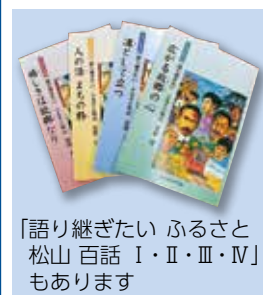
松山北高等学校中島分校には、中村草田男の句碑があります。生前生きていた句碑は作らないと宣言していたそうですが、雑誌『楽天』に参加していたメンバーがひそかに計画して建てたそうです。句碑には「一度訪ひ二度訪ふ波やきりぎりす」と書かれています。句碑を通して文学に触れることができ、とても良い経験になりました。



(上段左から)小立 優香さん、隅川 青さん、徳丸 空来さん、金子 隼士さん(中段左から)竹田 實穂さん、大内 理資さん、二宮 駿介さん、作間 佑正さん、天満 聖麻さん(下段左から)岡 優樹さん、天野 彪我さん、矢野 主税さん、森田 健太郎さん、中田 涼太さん(すべて1年生)



今回の学習では、元中島中学校長の金本房夫さんをはじめ、多くの皆さんに取材協力をしていただきました。中島がみかんで有名になる前は生薑で有名な島だったことや、中島の近くを戦艦大和が通ったことなど、今まで住んでいても知らなかったことをたくさん教えていただきました。中島の地域の良さや景色のすばらしさを、「ふるさと」と共に歩む覇気ある学校の生徒として守っていききたいと思います。



「語り継ぎたいふるさと松山」百話 I・II・III・IV もあります



先人と文化の読み物教材  
広がれ！  
ふるさと松山の心

松山ゆかりの先人8人と伝統文化や歴史のお話17話を掲載しています。購入方法など詳細は市教育研修センター事務所 ☎989 5144へお問い合わせください。